～1年間の笑顔～

今年度最後のメモリアルタイムス発行となりました。そこで、1年間の振り返りとして、利用者様のご様子を一挙公開したいと思います

メモリアルタイムス

第90号

発刊元

老人保健施設
ケアセンター弘前

青森県認証 介護サービス事業所

弘前市山崎一丁目三の七
☎八七―〇一一一
広報委員会

新人職員紹介

①長所　②短所　③趣味　④一言

管理栄養士
杉山　加奈子

①ポジティブで活発な所
②マイペース
③道の駅巡り、断捨離
④まだまだ経験は浅いですが、頼りになる管理栄養士を目指して頑張ります。皆様と楽しく過ごしていきたいと思っていますので、宜しくお願い致します

介護員
小林　志保

①まっすぐな性格、まじめな性格
②物覚えが悪っ!!　焦ってしまう
③子供の部活の応援（柔道）、寝る事
④これから頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします

介護員
森田　真実

①前向きでプラス思考です
②慎重になりすぎて時間がかかる所です
③日本のドラマ鑑賞、こぎん刺し
④未経験でわからない事ばかりですが、宜しくお願いします

～仕事と育児の両立を進めよう～

現在、少子化が問題視されている中、出産・育児後も男女ともに仕事と育児を両立できるように、2021年に育児・介護休業法が改正されました。その中で、男性の育児休業の取得を促進するための新たな制度「産後パパ育休（出生時育児休業）」が創設され、2022年10月からスタートしました。また、厚生労働省では、「イクメンプロジェクト：働く男性が、育児をより積極的にすることや、育児休業を取得することができるよう、社会の気運を高めることを目的としたプロジェクト」等の活動も行い、仕事も子育てもどちらも充実させるような取り組みがなされています。

今回、当施設でも「産後パパ育休」を習得した職員がいましたのでご紹介させて頂きます。

育児休暇を二週間取得させて頂きました！久しぶりの事で妻の足を引っ張る時もありましたが、積極的に育児に関わることができ、夫婦共々有意義な時間を過ごすことができました。これも、皆様の御協力があったからだと痛感しております。本当にありがとうございました。

編集後記

コロナ禍の中、なかなか人と人との距離が離れ、対面での交流が疎遠となっていますが、今年度最後の記事はたくさんの笑顔で一面を飾らせて頂きました、少しでも早く、直接利用者様とご家族様が触れ合え、笑い合える日がくることを祈っています。
今年度も最後までご覧頂きありがとうございました。

ホームページでもご利用者様の日々の様子などをご覧いただけます。
http://tsugarufujimikai.com

入所コーナー

～まとい振り～

１月４日（水）弘前消防団千年第５分団の皆様が来所され、無病息災を願い、まとい振りを披露して下さいました。

～1･2･3月誕生会～

3月1日（水）１・２・3月生まれの誕生会が開催され、23名の皆様がお誕生日を迎えられました。代表者の方へプレゼントをお渡しすると、とても喜んで下さいました。

～利用者様の作品集～

利用者様の作品をご紹介します。リハビリや、日々の生活の合間に、職員と会話を楽しみながら作業されています。完成した作品は廊下等に飾らせて頂き、施設内を彩ってくれています。

通所コーナー

～門松作り～

利用者様と一緒に制作した、立派な門松が完成しました。早速デイケア内に飾ると一気に華やかになりました。

～A HAPPY NEW YEAR～

またまた、デイケア初イベントです。

お正月三が日限定、大王くじを行いました。残念ながら大王は当たりませんでしたが、皆様、久しぶりのくじ引きを楽しみ、美味しく頂きました。

～豆まき～

２月３日（金）恒例の豆まきを行いました。「鬼は外～、福は内～」と元気な掛け声が響き渡り、大いに盛り上がりました。